



# 令和6年度稲沢市職員採用案内

私たちは、「将来もずっと暮らし続けるまち」を目指します。

就職、結婚、家族が増えたとき・・・さまざまなライフステージにおいて定住希望が叶い、ずっと住み続けられるまちづくりを進めます。「稲沢市に住んでよかった。」「ずっと稲沢市で暮らしたい。」「進学や就職で稲沢市を離れるけれど、いつか戻って来たい。」市民にそう思われるように、まちの魅力を高めていきます。

名古屋駅からの鉄道アクセス10分圏という地理的優位性を生かし、居住地として選ばれるまちづくりを進めます。都市的な生活。自然が身近な生活。それらが程よく融合した、稲沢市の豊かな暮らしや魅力をブランドの域に高めていきます。

私たちは、次のような人材を求めています。

- (1) 全体の奉仕者として自覚と責任を持ち、市民に信頼される職員  
全体の奉仕者であるという基本を忘れず、常に責任のある行動を心がけ、市民から信頼される職員
- (2) 市民の価値基準を正しく理解し、常に市民の感覚で考える職員  
親切・丁寧な対応、笑顔で親しみのある接遇を心がけ、相手の立場になって行動できる職員
- (3) 意欲的に職務を遂行し、広い視野をもつ職員  
仕事に対して意欲的に取り組み、常に自己啓発に努め、中長期的な視点で物事を見通すことのできる職員
- (4) コスト意識を持ち、効率的に職務に取り組む職員  
「最少の経費で最大の効果」。常にコスト意識を持って計画的かつ効率的に職務を遂行できる職員
- (5) 時代の変化に適應できる創造性豊かで、行動力と責任感に満ちた職員  
柔軟な発想や積極性に満ちた行動により地域の課題に取り組む職員

稲沢市の取組み：DX、カーボンニュートラル、「子育て・教育は稲沢で！」など

**DX**：「書かない・待たない・行かない」といった次世代市役所の実現に向けて、行政手続きのオンライン化、窓口業務のデジタル化に取り組めます。

**カーボンニュートラル**：2050年（令和32年）までに、温室効果ガスの排出量が実質ゼロになるように取り組めます。

**「子育て・教育は稲沢で！」**：若い世代が子育てに喜びや楽しみを持ち、安心して子どもを産み育てることができるまちとなるよう、ハード・ソフト両面での取組みを一層推進します。

○その他にも…

市民の皆様が幸福（しあわせ）を実感していただけるような魅力あるまちづくりに全力で取り組んでいます。

## 【勤務条件】

### 1 勤務時間

平日 午前8時30分～午後5時15分（内、1時間休憩・実働7時間45分）

※1 日曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律による祝日及び年末年始（1月2日、3日及び12月29日から31日まで）は、勤務を要しない日になります。

※2 消防職は、原則として、交替制（2交替）勤務となります。通常の勤務時間は、午前8時30分から翌日の午前8時30分までで、うち15時間30分が勤務、8時間30分が休憩（仮眠等）です。

また、保育園では休憩が45分となり、土曜日が半日勤務となる場合があります。

### 2 給与

(1) 給与（令和6年4月1日現在の初任給で地域手当含む。）

職 種	給 与 月 額
事務職（一般事務・土木・建築・保健師 大卒）	214,544円
事務職（保育士）*	195,676円
事務職（一般事務 高卒）	181,154円
消防職（消防）	220,480円
事務職（一般事務・土木・建築・保健師 大卒 社会人経験10年〈行政〉）	272,950円
事務職（一般事務・土木・建築・保健師 大卒 社会人経験10年〈民間企業等〉）	267,120円
事務職（保育士 短大卒 社会人経験10年〈民間企業等〉）	243,376円

※ 初任給は、最終学歴及び職歴（原則、必要な資格を取得後のもの）により調整します。

（例）\* 保育士で最終学歴が4大卒の場合 211,364円

※ 法改正や給与制度の見直し、実務経験の前歴換算等により、支給額は変わります。

(2) 手当等

その他支給要件に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、期末手当（年2回）、勤勉手当（年2回）等が支給されます。

### 3 福利厚生

(1) 休暇制度 年次有給休暇、特別休暇（含、夏季休暇）、病気休暇、介護休暇、育児休業制度及び自己啓発等休業制度など

(2) 社会保険 愛知県市町村職員共済組合加入（健康保険及び年金）、公務災害補償制度など  
（雇用保険の加入はありません（任期付短時間勤務職員を除く。）。）

(3) 互助会 稲沢市職員互助会加入

(4) 研修 稲沢市職員人材育成基本方針及び稲沢市職員研修計画に基づき実施

(5) 制服等 職種により必要に応じて貸与

(6) 安全衛生 定期健康診断（消防職は年2回、他は年1回）、安全衛生委員会の設置、産業医による健康相談など

### 4 服務

服務の宣誓、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、営利企業への従事等の制限など

## 【試験日程】

「稲沢市職員採用候補者試験実施要項」でご確認ください。

稲沢市ホームページ(<http://www.city.inazawa.aichi.jp>)でもご確認いただけます。

